

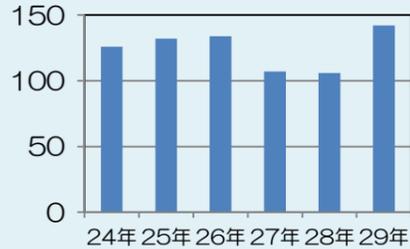
安全な新聞販売業務の進め方



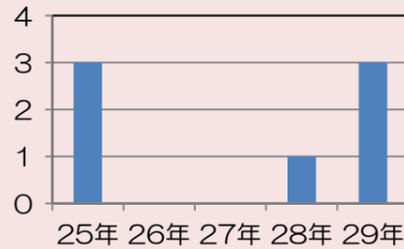
【配達中の交通事故、転落・転倒を防ぎましょう】

新聞販売業務中の労働災害は減少傾向にありましたが、大阪府内の平成29年の休業4日以上労働災害は142件発生し、前年同時期に比べ36件増加しています。配達中の転倒災害は51件(36%)発生し、交通事故は67件(47%)発生しています

死傷者数の推移



死亡者数の推移



平成29年に交通事故による死亡災害が3件発生しています。

死亡災害事例

発生年月 発生時間	事故型 経緯	年齢 性別	概	要
25年2月 6時15分	交通事故 15年	70代 女性	朝刊配達中にバイクを停めて、道路向かい側の配達先宅へ行くため車道を横断中車にはねられた。	
25年4月 3時50分	交通事故 25年	50代 女性	自転車で朝刊配達中、車道でワゴン車にひかれた。	
25年7月 3時3分	交通事故 2年	70代 男性	バイクで朝刊配達中、交差点で出会い頭に軽乗用車と衝突した。	
28年8月 16時40分	交通事故 10年	80代 男性	バイクで夕刊配達中、対向車とすれ違った際に転倒した。	
29年7月 3時20分	交通事故 10年	60代 女性	バイクで朝刊配達中、交差点で右折しようとしたところ、直進してきた乗用車と衝突した。	
29年8月 3時57分	交通事故 2年	70代 男性	バイクで朝刊配達中、交差点で停車していたところ、信号が青になったため、後方のトラッククレーンが発進し、被災車のバイクに追突した。	
29年11月 11時05分	交通事故 25年	50代 女性	バイクで集金のため走行中、歩道縁石にぶつかり、転倒した。	



1 バイク運転中の交通事故を防ぎましょう

- 労働災害防止は事業者の責務です。事業者は、対策を積極的に推進しましょう。
- 労働者は、事業者が行う措置に協力し、交通労働災害防止に努めましょう。
- 事業者は労働者に対して、雇入れ時教育、日常の教育を徹底し、交通法規の遵守の徹底を図るとともに、交通労働災害防止のための知識を付与しましょう。
- 事業者は、交通事故発生情報、ヒヤリ／ハット事例に基づき、交通安全情報マップを作成し、配布、掲示、啓発等を行いましょ。
- 事業者は、異常気象時には、走行の中止や安全な場所で一時待機する等労働者に適切な指示を行いましょ。

- 急ハンドル、急加速、急ブレーキ、「急」のつく動作を禁止しましょ。(余裕を持って、危険予測した運転を心がけましょ。)
- 雨天は、路面が濡れてスリップしやすくなります。特に金属製のマンホール上は通行しないようにしましょ。
- 中高年のバイク事故は、カーブでの転倒や側壁への衝突など単純な操作ミスによる単独事故が多く発生しているとの統計があります。加齢により、「動体視力の低下」「視力の悪化」「注意力の散漫」「判断力の低下」があり、過去に事故を起こした経験が無いということをお信せず慎重な運転に心がけましょ。

2 配達、集金中の転落・転倒事故を防ぎましょ

- 滑り止めのある靴を履かせて業務を行わせましょ。
- 時間に余裕のある配達計画を作成し、慌てず、足下に注意して階段の上り下りするよう、繰り返し教育を徹底しましょ。
- 事業者は、転落・転倒事故が発生した場所の情報、ヒヤリ／ハット事例に基づき、ヒヤリマップを作成し、配布、掲示、啓発等を行いましょ。

- 朝刊配達時に、暗い場所を通行するときは、慎重に通行すること。特に、駐車場のチェーンや車止めに注意しましょ。
- 物を持って走ると、バランスを崩して転倒やすくなるので、配達中は走らないようにしましょ
- 階段は、最終の階段を踏み外しての災害が多いので、最終の段差を目視して、階段を降りましょ。

